

今日の1冊

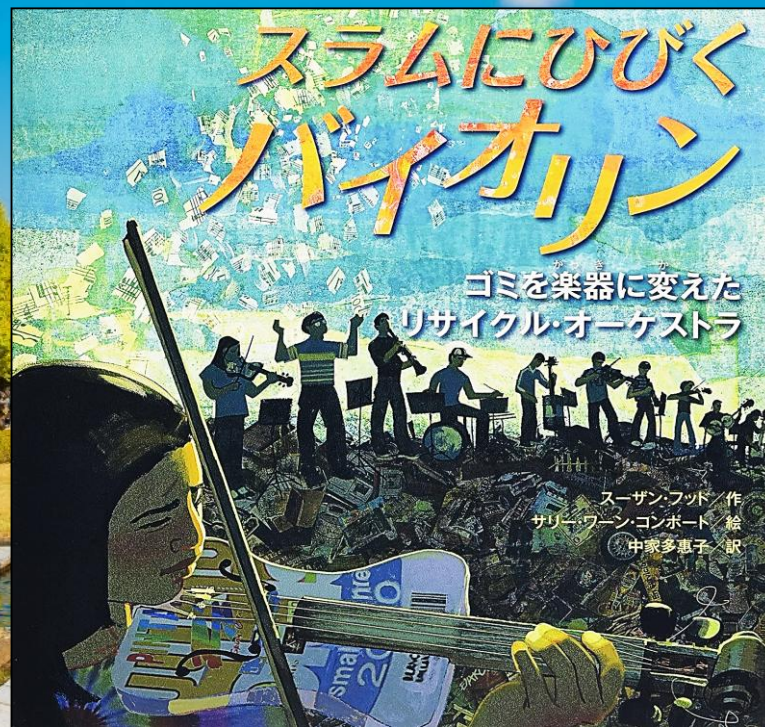
【内容】

パラグアイの貧しいまち、カテウラ。このまちのゴミの山には、美しい音楽が埋もれていた…。ゴミを楽器に変えたりサイクル・オーケストラの子どもたちが、世界中でコンサートを開くまでを描いた絵本。

スラムにひびく バイオリン

ゴミを楽器に変えたりサイクル・オーケストラ

スーザン・フッド 作, サリー・ワーン・コンポート 絵,
中家 多恵子 訳



【著者紹介】

スーザン・フッド

ニューヨーク生まれ。スカラステイック社のブッククラブに勤務したのち、編集の仕事を経て本を出版。著書は数百冊にのぼる。

サリー・ワーン・コンポート

十五歳で家具の新聞広告の絵を担当したのが最初の仕事。以降幅広い分野で活躍し、多くの絵本や小説の挿絵をてがける。

中家多恵子（なかいえ・たえこ）

福島県生まれ、埼玉県在住。神田外語学院卒業。商社に勤務したのち通信教育で翻訳を学ぶ。ほかに『リーヴィング・エデン』、『ハンナの学校』など。